

## 第34回

「地球温暖化」をはじめとする環境問題がますます身近になる一方で、世界の国々が賛同できる国際枠組みの構築は困難な状況にあります。

このような状況下で対策が急がれる中、国際社会はどのように取り組むべきなのでしょう。

CSRの最先端アメリカでの実体験をもとに日本企業向けのCSRコンサルティングを行うコーポレートシチズンシップ代表の雨宮氏から世界で行われている地球環境問題解決への取り組み等について、ご紹介いたします。

コーポレートシチズンシップ 代表取締役 雨宮 寛氏



### 日本企業が進めるノー・プリント・デイ(印刷しない日)

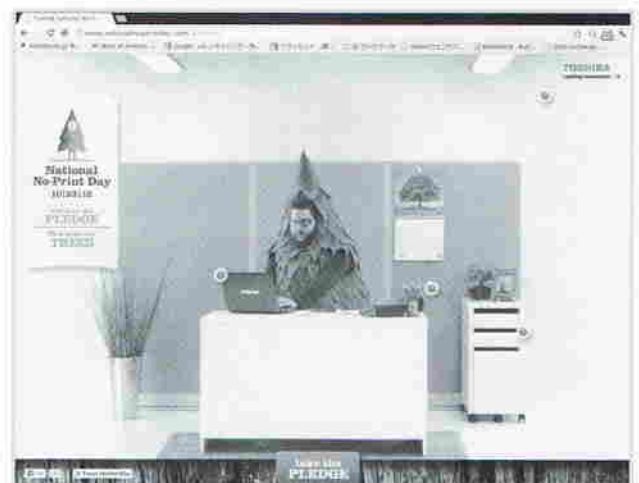
日本企業が本年10月23日をプリンターを使って印刷しない日にしようという活動を行っています。その日本企業は東芝です。同社創業150年となる2025年までに150万本の木を植えることをCSR活動の一つにしているということで、この活動も「National No-Print Day (NNPD)」というウェブサイト立ち上げるなど、力を入れて進めています。しかし、ウェブサイトなどを確認しますと、この活動の主体は米カリフォルニア州アーヴァイン市に本社を置く東芝アメリカ・ビジネス・ソリューションです。日本で同じような活動をするのかは確認しておりませんが、「プリントアウトしない日」を前もって決めて、意識的に行うことはとても大切だと思います。

NNPDのプレスリリースによりますと、世界では、毎日3億3600万枚の紙が廃棄されているということです。この枚数の紙を生産するには4万本の木が必要とされるということです。4万本の木が毎日捨てられているということになります。これがどの程度の規模なのか素人には判断できませんが、ある別の調査では、毎秒、世界でサッカーグラウンド一つの森林が消滅しているということです。いずれにしても紙は大切に使わなければ、森林が減り、そして最終的には地球温暖化などを通じて私たち人

間社会に大きな影響を及ぼすこととなります。

10月23日のNNPDですが、東芝アメリカ・ビジネス・ソリューションはこの活動を毎年行っていきたいと考えているようです。日本にいても、活動には参加できますので、ぜひNNPDのウェブサイトアクセスしてください：<http://www.nationalnoprintday.com/#/home>。

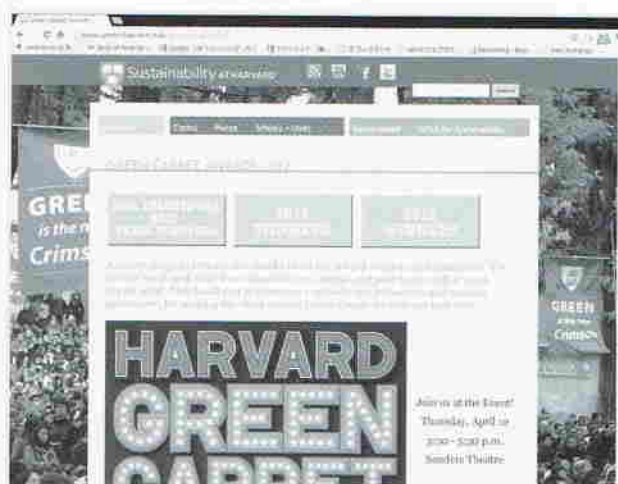
次の画像は、同ウェブサイトアクセスするとスタートするビデオなのですが、非常に面白いです。英語が苦手な方でも、メッセージは伝わると思いますので、ぜひチェックしてください。



NNPDのウェブサイト

二つ目は昨年も本寄稿でご紹介しましたハーバード大学のグリーン・カーペット・アワードについてです。今年も4月12日に「正義について語ろう」で有名なサンデル教授が講義を行っているハーバード大学サンダース・シアターで開催されました。今年と同大学の卒業生で、環境意識の高い市民社会を築いていくことに貢献した人に贈られる賞に、日本でも有名なレスター・ブラウン氏が選ばれました。ワールドウォッチ研究所やアースポリシー研究所を設立し、地球環境に関する著作が多数ある方です。

ハーバード大学内で対象となったアワードは団体(学部、大学院、研究所、美術館等)および個人があります。今年の特典のアワードは5団体が選ばれました。学生寮におけるリサイクル活動や省エネ活動、そして環境意識向上のイベントを開催し多くの参加者を集めたという理由で選ばれていました。



ハーバード大学グリーン・カーペット・アワードのウェブサイト

#### 略歴

コーポレートシチズンシップ代表取締役。DWMアセット・マネジメント；DWMインカムファンズ日本代表。明治大学公共政策大学院兼任講師。CFA協会認定証券アナリスト。NPO法人ハンズオン東京理事。コロンビア大学ビジネススクール経営学修士およびハーバード大学ケネディ行政大学院行政学修士。クレディ・スイスおよびモルガン・スタンレーにおいて資産運用商品の商品開発を担当。2006年コーポレートシチズンシップを創業。「あなたのTシャツはどこから来たのか？」(ピエトラ・リポリ著 東洋経済新報社)「暴走する資本主義」「余震 そして中間層がいなくなる」(ロバート・ライシュ著 東洋経済新報社)などを翻訳。「アショカDVD・社会起業家シリーズ」監修。

## 横浜市環境保全協議会

～横浜市環境保全協議会では、随時会員募集を行っています～

当協議会では、今年度も「廃棄物処理セミナー」、「ISO内部監査員養成講座」、「環境実務担当者セミナー」、環境対策等施設視察会等、企業の環境活動の一助となるような様々な事業を実施予定です。事業に関する要望、ご意見、また、協議会に対するお問い合わせや入会お申し込みは下記事務局までお願いします。

横浜市環境保全協議会事務局

〒231-8524

横浜市中区山下町2番地(産業貿易センタービル8F)

横浜商工会議所事業推進部事業課内

TEL: 045-671-7473 FAX: 045-671-7410



二つ目は昨年も本寄稿でご紹介しましたハーバード大学のグリーン・カーペット・アワードについてです。今年も4月12日に「正義について語ろう」で有名なサンデル教授が講義を行っているハーバード大学サンダース・シアターで開催されました。今年と同大学の卒業生で、環境意識の高い市民社会を築いていくことに貢献した人に贈られる賞に、日本でも有名なレスター・ブラウン氏が選ばれました。ワールドウォッチ研究所やアースポリシー研究所を設立し、地球環境に関する著作が多数ある方です。

ハーバード大学内で対象となったアワードは団体(学部、大学院、研究所、美術館等)および個人があります。今年の団体のアワードは5団体が選ばれました。学生寮におけるリサイクル活動や省エネ活動、そして環境意識向上のイベントを開催し多くの参加者を集めたという理由で選ばれていました。



ハーバード大学グリーン・カーペット・アワードのウェブサイト

#### 略歴

コーポレートシチズンシップ代表取締役。DWMアセット・マネジメント；DWMインカムファンズ日本代表。明治大学公共政策大学院兼任講師。CFA協会認定証券アナリスト。NPO法人ハンズオン東京理事。コロンビア大学ビジネススクール経営学修士およびハーバード大学ケネディ行政大学院行政学修士。クレディ・スイスおよびモルガン・スタンレーにおいて資産運用商品の商品開発を担当。2006年コーポレートシチズンシップを創業。「あなたのTシャツはどこから来たのか？」(ビエトラ・リポリ著 東洋経済新報社)「暴走する資本主義」「余震 そして中間層がいなくなる」(ロバート・ライシュ著 東洋経済新報社)などを翻訳。「アショカDVD・社会起業家シリーズ」監修。